

平成29年10月27日

熊谷学園 2-3 期 南京玉すだれクラブ(80回公演)報告

29.10.26 ㈱どりーむデイサービスセンター 美里町北十条

昨年に引き続き約1年振りの公演です。

舩田さんが村田の車に同乗し美里町までできましたが、途中迷ってしまい施設に着いたのが開演の15分前になってしまいました。着くや否や公演着に着替え、事前打ち合わせもそこそこに予定通り2時から始まりました。今日のお客さんはデイサービス利用の約40人程で、それに8人の職員の方です。お客さんは1つのテーブルに6～7人座り、これが複数あり見て頂きました。初めに施設側とこちらから簡単な挨拶の後公演が始まりました。

先ず舩田さんの口上から「南京玉すだれ」の演技です。口唄と「玉すだれ」の形の変化に目を見張り、阿弥陀如来の大きな輪の形や魚の形などの演技には「わ～」という歓声も聞かれました。自己紹介をし、「玉すだれ」の動きや由来の話では、こちら側からの質問に活発な答えが返って来ました。「きよしのズンドコ節」が終わり「サザエさん体操」では職員に例の赤いエプロンを着て舞台上で演じてもらいました。デイのお客さんの中には立ちあがって体操をしている人もいて、再度デイ利用者の7～8人の方々に上がってもらい「サザエさん体操」をも一度して会場が大いに盛り上がりました。「玉すだれ」の触れ合いコーナーではほとんどの人が初めての経験で、ニコニコ顔で職員の撮る写真に収まっていた。

公演最後の「東京五輪音頭」ではすっかり打ち解けて、楽しい1時間の公演が終わりました。公演後、小出操社長から施設の内容や運営上で心掛けている事など、我々にとって参考になるお話を聞き、12月に姉妹施設への公演のご依頼を戴き帰ってきました。







